

M99 エアロック内ゴムパッド(6枚) 手入れと交換手順

Maintenance and replacing 6 rubber pads in airlock

エアロックのゴムパッド

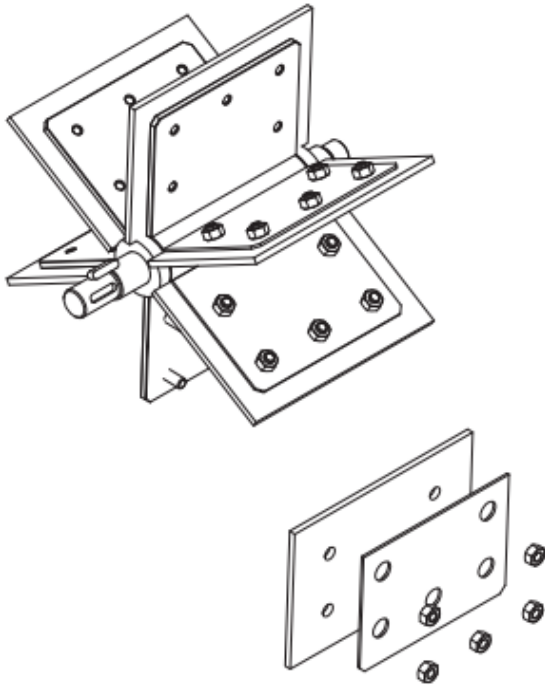


図 17:エアロック[8]とゴムパッド

エアロックの6枚の回転弁にはゴムパッドが装着されています。ゴムパッドに亀裂があったり磨耗が著しい場合、また、出力空気圧力が最大空気量時に230mbarを下回る場合、ゴムパッドを新しいものと交換してください。

メンテナンススイッチS2[26]を押して、エアロックのチャンバーに直接アクセスできるようにします。場合によっては、アジテータ[9]の中心軸を、取付けネジを緩めてマシンユニット[10]から外す必要があります。

回転弁のナットを緩めてゴムパッドを取り外し、新しいゴムパッドと交換して、ナットを再び締めてください。4Nm程度のトルクで締めます。同じ手順を繰り返して残りのゴムパッドをすべて交換してください。交換が済んだらゴムパッドにシリコンスプレーを使ってください。その後ブローイングマシンをホッパーが空の状態です約1~4時間運転してください。

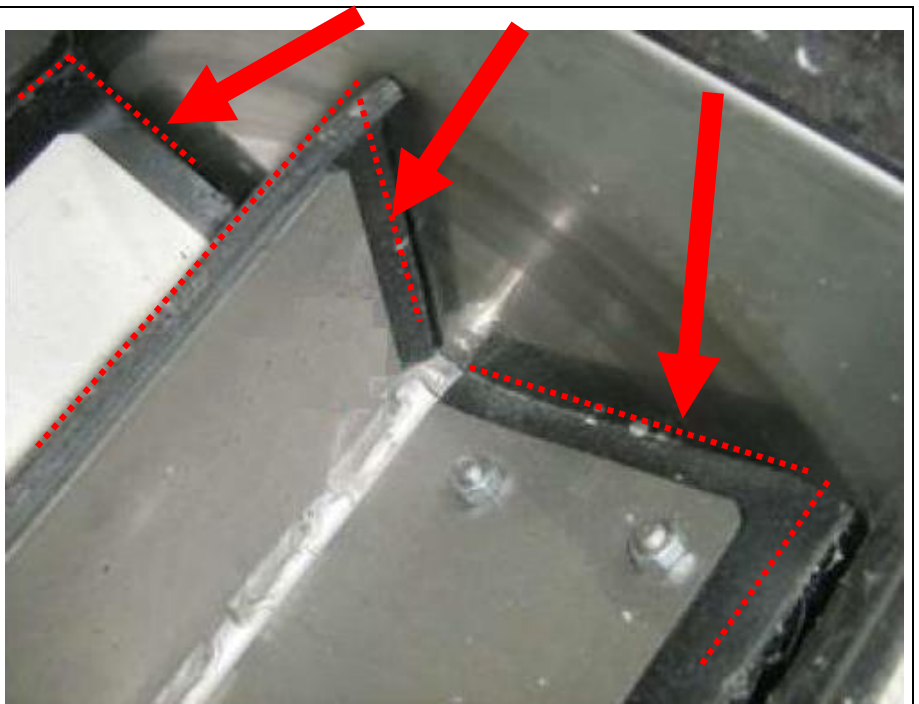
※詳しい交換手順については2ページ以降を参照してください。

エアロックのゴムパッドにシリコンスプレーをする

マシンを初めて使用する前にエアロック内のゴムパッドにシリコンスプレーをして下さい。その後は20時間の使用ごとにスプレーして下さい。マシン作業中にノッキング音等の異音が聞こえる場合にもスプレーして下さい。

エアロックのゴムパッド6枚全部にシリコンスプレーを使って下さい。

赤い点線の部分がゴムパッドです。6枚すべてのゴムパッドに20稼働時間ごとにシリコンスプレーを噴霧して下さい。



<参考資料>

エアロック内ゴムパッド6枚の交換

エアロックの構造

エアロック内部には6個のチャンバーがあり、6枚のゴムパッドが付いています。
ゴムパッドが摩耗した場合、6枚すべてを新しいものと交換して下さい。

ゴムパッドの交換

マシンの電源を切り、電源ケーブル(青)を完全に外してください。



マシン電源→OFF

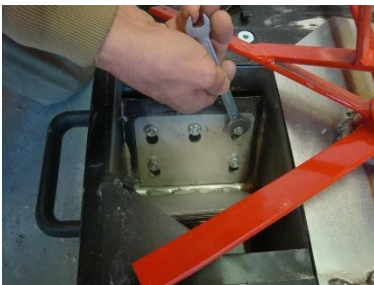


電源ケーブルを抜く

次いでホッパーを外します。



注意:ホッパーを再び取付ける際、アジテータに付いているゴムパッドを挟まない様に充分注意して下さい。
エアロック・チャンバー1個目のゴムパッドを交換するためにナットを緩めて下さい。

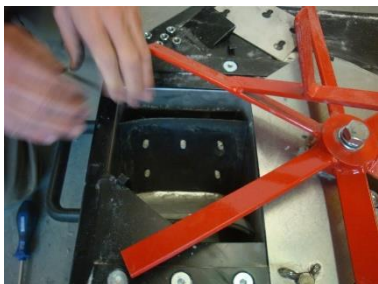


ナットを緩める

古いゴムパッドを取り外します。



新しいゴムパッドにシリコンスプレーをしてから取り付け、ナットをしっかりと締めます。



新しいゴムパッドを取り付ける



ナットを締める

工具などが内部に残っていないことを良く確認し、電源ケーブル(青)をつなぎます。



異物が無い事を確認する



電源ケーブルをつなぐ



電源を入れ、スイッチボックス右下のメンテナンスボタンを軽く押して次のエアロック・チャンバーが現れるようにします。



マシン電源→ON



メンテナンスボタン

ここで必ず電源を切り、電源ケーブルを抜いて下さい。



マシン電源→OFF



電源ケーブルを抜く

上記の要領で2枚目以降のガスケットを交換して下さい。

チャンバーは全部で6個あり、ガスケットも全部で6枚あります。

6枚すべてを新しいものと交換してください。

注意:新しいガスケットはシリコンスプレーをしてから取付けて下さい。